

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	人間発達学部		
科目名称 [英語名称]	哲学 [Philosophy]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	110420	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1-4年次
教員氏名	長友 泰潤			学位授与の方針 との関連	DP1.(2) DP3.(1)		
授業概要	<p>入門編として『哲学』とは何かという問いを出発点に、哲学発祥の一つであるギリシャと古代文明の関わりや哲学者達の思想と時代背景について説明していく。入門編にふさわしく、理解しやすい哲学思想を取り上げ、哲学の基本的な考え方、基本用語についてわかりやすく解説する。</p>						
関連する科目	事前に倫理学を同時期に受講しておくことが望ましい。						
授業の進め方と方法	15回の授業のうち14回までは、WEB授業で行い、最後の1回は対面授業とする。WEB授業では、パワーポイントを見せながら、解説し、必要な箇所を書き留めさせる。						
授業計画	<p>第1回 哲学は古代ギリシャにおいてどうして生まれたかについてわかりやすく説明する。 第2回 ギリシャの哲学者の在り方について、総論として示す。 第3回 最初の哲学者・タレスについて解説する。 第4回 タレスの弟子アナクシマンドロスについて解説する。 第5回 アナクシマンドスの弟子アナクシメネスについて解説する。 第6回 ピュタゴラス学派について解説する。 第7回 ヘラクレイトスについて解説する。 第8回 エレア学派についての解説する。 第9回 多元論者について解説する。 第10回 古代原子論について解説する。 第11回 ソフィストについて解説する。 第12回 ソクラテスについて解説する。 第13回 プラトンについて解説する。 第14回 アリストテレスについて解説する。 第15回 取り上げた哲学者の考え方を総括回</p>						
授業の到達目標	<p>1. 哲学発祥の地ギリシャと古代文明の関わりや、哲学者たちの思想とその時代背景に関心を持ち理解する。 2. 哲学の基本的な発想や用語について理解を深める。</p>						
授業時間外の学修	<p>予習としては、図書館で倫理・道徳関係の書籍を検索、読書し、必要な情報を集める。(60分程度) また、インターネットを活用し、関連する情報、資料を集め、検討を行う。(30分程度) 復習としては、哲学者それぞれの思想について検討する。(60分程度) その検討をもとにギリシャ哲学の流れを確認する。(30分程度)</p>						
課題に対する フィードバック	提出されたレポートの内容について評価を行う。	評価方法		<p>評価方法 1.プレゼンの発表内容・・・25点 2.プレゼンの仕方・・・25点 3.質疑応答へ参加度・・・50点</p>			
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。						
参考書	必要に応じて図書等を紹介する。						
備考							